

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10960

屋外広告物規制・誘導事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	1	都市景観の形成
取組方針	1	全市における景観の規制・誘導

事業区分	事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
		その他			
	事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
		その他			
	会計・ 予算区分	会計	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
		目	都市計画総務費		
		大事業	都市計画総務事業		
		中事業	屋外広告物規制・誘導事業		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	まちなみ景観課 稲立 昭彦 435-1082
事業実施の根拠法令	屋外広告物法 和歌山市屋外広告物条例		関連課		

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
事業目的	良好な景観を形成し、若しくは風致を維持し、又は公衆に対する危害を防止するとともに、都市美観の整備・充実を図る。		屋外広告物法の規定に基づき、屋外広告物及び屋外広告業について必要な規制を行う。			
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		屋外広告物に係る許可、更新事務	屋外広告物に係る許可、更新事務	屋外広告物に係る許可、更新事務	屋外広告物に係る許可、更新事務	屋外広告物に係る許可、更新事務
		屋外広告業の登録、更新事務	屋外広告業の登録、更新事務	屋外広告業の登録、更新事務	屋外広告業の登録、更新事務	屋外広告業の登録、更新事務
		屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		606	508	497	432	635	514	418	0	418	0
伸び率（％）		△2.6%	0%	△18%	△15%	27.8%	19%	△34.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	7,913	7,913	7,941	8,875	9,273	5,611	4,754	0	4,754	0
	正規職員以外	2,065	2,065	2,083	1,833	1,843	1,863	1,863	0	1,863	0
	小計	9,978	9,978	10,024	10,708	11,116	7,474	6,617	0	6,617	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		5,610	6,303	5,494	5,764	6,421	6,053	6,875	0	0	0
一般財源（税等）		△5,004	△5,795	△4,997	△5,332	△5,786	△5,539	△6,457	0	418	0
所要人数（人）	正規職員	1.02	1.02	1.02	1.14	1.19	0.72	0.61	0.00	0.61	0.00
	正規職員以外	1.00	1.00	1.00	0.95	0.95	0.96	0.96	0.00	0.96	0.00
主な予算内訳		消耗品費40千円 機械等保守委託料85千円 駐車場使用料214千円									

3 目標及び実績

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	一斉除却活動回数	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
	一斉除却活動参加人数	6人	目標値	30	30	30	30	
			実績値	16	13	6		
			達成度(%)	53.3%	43.3%	%	%	%
成果指標	屋外広告物許可件数（年度件数）	件	目標値	535	535	570	570	
			実績値	671	615	561		
			達成度(%)	125.42%	114.95%	%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	屋外広告物許可件数が561件あり、目標値を下回っている。
見直し・改善内容	屋外広告物の規制に対する理解がいまだ得られていない現状をふまえ、今後も継続的な周知活動を行う必要があります。 また、屋外広告業登録業者及び各種団体に向けて啓発活動を行う必要があります。 安全を担保するための対策とし、資格要件追加及び規模に応じた資格要件にするため、屋外広告物条例及び規則の改正を行いました。。

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

12630

景観計画促進事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	1	都市景観の形成
取組方針	2	景観まちづくりの推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
	事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他			
	会計	一般会計		
	款	土木費		
会計・ 予算区分	項	都市計画費		
	目	都市計画総務費		
	大事業	都市計画総務事業		
	中事業	景観計画促進事業		

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市景観計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	まちなみ景観課	稲立 昭彦 435-1048
事業実施の根拠法令	景観法、和歌山市景観条例		関連課	都市再生課、環境政策課		

1 事業内容

	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
事業目的	自然景観や歴史的景観の保全・活用等、和歌山市らしい良好な景観の創出を図るとともに、地域の誇り、愛着の醸成及び景観という観点からのまちづくりを促す		地域の景観資源の発掘や景観重点地区等の指定に伴う活動支援等の実施など、景観計画に基づく良好な景観の形成に係る施策を展開する。			
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		・新たな景観拠点等創出に関する事務・景観まちづくりに関する事務・景観法に基づく届出等に関する事務（景観誘導）等	・新たな景観拠点等創出に関する事務・景観まちづくりに関する事務・景観法に基づく届出等に関する事務（景観誘導）等	・新たな景観拠点等創出に関する事務 ・景観まちづくりに関する事務 ・景観法に基づく届出等に関する事務	・新たな景観拠点等創出に関する事務 ・景観まちづくりに関する事務 ・景観法に基づく届出等に関する事務（景観誘導）等	・新たな景観拠点等創出に関する事務 ・景観まちづくりに関する事務 ・景観法に基づく届出等に関する事務（景観誘導）等
		・和歌山市景観審議会の運営 ・和歌山市景観条例及び和歌山市景観の周知に関する事務（周知啓発） ・近畿地方都市美協議会に関する事務	・和歌山市景観審議会の運営 ・和歌山市景観条例及び和歌山市景観の周知に関する事務（周知啓発） ・近畿地方都市美協議会に関する事務	・和歌山市景観審議会の運営 ・和歌山市景観条例及び和歌山市景観の周知に関する事務	・和歌山市景観審議会の運営 ・和歌山市景観条例及び和歌山市景観の周知に関する事務（周知啓発）	・和歌山市景観審議会の運営 ・和歌山市景観条例及び和歌山市景観の周知に関する事務（周知啓発）

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		979	3,091	1,010	805	844	719	1,276	0	1,276	0
伸び率（％）		△77.7%	△22%	3.2%	△74%	△16.4%	△10.7%	51.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	4,034	4,034	4,049	4,516	4,754	7,013	4,754	0	4,754	0
	正規職員以外	4,414	4,414	4,297	10,892	11,710	0	4,939	0	4,939	0
	小計	8,448	8,448	8,346	15,408	16,464	7,013	9,693	0	9,693	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		979	3,091	1,010	805	844	719	1,276	0	1,276	0
所要人数（人）	正規職員	0.52	0.52	0.52	0.58	0.61	0.90	0.61	0.00	0.61	0.00
	正規職員以外	0.86	0.86	0.86	2.18	2.30	0.00	0.97	0.00	0.97	0.00
主な予算内訳		機械等保守委託料495千円 光熱費107千円									

3 目標及び実績

指標名		単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
活動指標	景観法に基づく届出件数	件	目標値	200	200	200	200		
			実績値	165	120	119			
			達成度(%)	82.50%	60.00%	59.5%	%	%	
	和歌山市景観審議会開催回数	回	目標値	1	1	1	1		
			実績値	0	0	0			
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%	
成果指標	「まちなみの美しさ」に対する市民満足度	%	目標値	25	33	33	33		
			実績値	26.7	28.6	33.6			
			達成度(%)	106.8%	86.7%	101.8%	%	%	
				目標値					
				実績値					
				達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	平成23年度に景観条例の制定及び和歌山市景観計画の策定、届出制度の運用も開始し、景観に関する意識が徐々に浸透してきていると感じている。景観重点地区等の指定についても和歌山城周辺景観重点地区に続いて、平成24年度末に和歌の浦景観重点地区を指定し運用をしている。令和2年度7月に和歌の浦景観重点地域において、モニュメント類の小規模な工作物についても届出対象とし、届出基準を全ての行為（高さ1．5 m以下のものを除く）とし、乱立に対する誘導を強化し事前に確認できる状況となるよう景観条例施行規則の改正及び和歌山市景観計画の改定を行い、運用をしている。夜間も賑わう水辺空間を創出できるよう、令和元年度に設置している桜並木・寄合橋・中橋（東側）・京橋（西側）カラーライティングと護岸（南側）ライティング及び令和2年度に設置した中橋（西側）カラーライティングと城北橋から京橋間の両護岸の欄干と京橋西側の欄干のイルミネーションを維持管理しつつ、継続的に季節やイベントに合わせた点灯を行った。
見直し・改善内容	景観計画に基づき継続的に景観の誘導を行う必要がある。 「太陽光発電設備等の設置に関する景観ガイドライン」を改定し、本市の実情をふまえつつ、基準をより明確化し、事業者を求める詳細な観点により景観に与える影響を最小限に抑え、景観保全に関するより良い運用を行う。 「水辺を活かした夜間景観形成事業」とし、夜間も賑わう水辺空間を創出できるよう、カラーライティングやイルミネーションを維持管理しつつ、継続的に季節やイベントに合わせた点灯を行う。

事務事業チェックシート

事務事業No		事業名	
9986		緑化審議会事務事業	
[長期総合計画]			
分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち	
政 策	3	魅力ある都市景観の創出	
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進	
取組方針	1	都市緑化の推進	

[事業基本情報]				
事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		都市計画費	
	目		都市計画総務費	
	大事業		都市計画総務事業	
	中事業		緑化審議会事務事業	

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市都市計画マスタープラン、緑の基本計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	都市計画課 森 隆紀	435-1228
事業実施の根拠法令	和歌山市緑を守る条例		関連課	公園緑地課		

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
事業目的	事業の推進と緑化の保全を図ることによって魅力があふれるまちの実現をめざす。		緑化審議会は和歌山市緑を守る条例により定められており、緑地の保全及び緑化の推進に関する事項について調査、審議する。			
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		緑化審議会に関する事務、緑化推進に関する調査、緑の基本計画の進行管理	緑化審議会に関する事務、緑化推進に関する調査、緑の基本計画の進行管理	緑化審議会に関する事務、緑化推進に関する調査、緑の基本計画の進行管理	緑化審議会に関する事務、緑化推進に関する調査、緑の基本計画の進行管理	緑化審議会に関する事務、緑化推進に関する調査、緑の基本計画の進行管理

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		71	0	71	0	71	0	71	0	63	0
伸び率（％）		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△11.3%	0%
人件費	正規職員	2,638	2,638	2,803	2,803	2,806	3,039	3,117	0	3,117	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2,638	2,638	2,803	2,803	2,806	3,039	3,117	0	3,117	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		71	0	71	0	71	0	71	0	63	0
所要人数（人）	正規職員	0.34	0.34	0.36	0.36	0.36	0.39	0.40	0.00	0.40	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		附属機関委員報酬 52千円									

3 目標及び実績

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	緑化審議会の開催回数	回	目標値					
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標	緑の基本計画進行管理報告（都市公園の目標水準）@（基準年平成27年度 目標年平成47年度10・0㎡/人）	㎡/人	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	8.36	8.46	8.59		
			達成度(%)	83.6%	84.6%	85.9%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	緑化審議会は、緑地の保全及び緑化の推進に関する事項を調査、審議するものであるため、必要に応じ開催する。
見直し・改善内容	平成25年度に和歌山市緑化審議会規則で定めていた緑化審議会の組織及び運営方法等を和歌山市緑を守る条例で規定した。

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10961

生産緑地指定事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	1	都市緑化の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	都市計画費		
	目	都市計画総務費		
	大事業	都市計画総務事業		
	中事業	生産緑地指定事業		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	まちなみ景観課 稲立 昭彦 435-1082
事業実施の根拠法令	生産緑地法 和歌山市生産緑地地区指定要綱		関連課	資産税課、農業委員会、農林水産課、都市計画課	

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
事業目的	都市計画上、市街化区域内にある農地を保全することにより、自然と共生する良好なまちづくりを図る。		生産緑地法に基づき、市街化区域内の農地の生産活動により生まれる優れた緑地としての機能や雨水調整、災害時の避難地など多目的保留地としての機能に着目し、都市計画上、市街化区域内にある農地を保全する。		
事業内容		令和04年度 生産緑地地区指定について事前審査、本申出書、都市計画案の作成、広告縦覧及び都市計画審議会への付議・審議を経て生産緑地地区の都市計画決定を行う。	令和05年度 生産緑地地区指定について事前審査、本申出書、都市計画案の作成、広告縦覧及び都市計画審議会への付議・審議を経て生産緑地地区の都市計画決定を行う。	令和06年度 生産緑地地区指定について事前審査、本申出書、都市計画案の作成、広告縦覧及び都市計画審議会への付議・審議を経て生産緑地地区の都市計画決定を行う。	令和07年度 生産緑地地区指定について事前審査、本申出書、都市計画案の作成、広告縦覧及び都市計画審議会への付議・審議を経て生産緑地地区の都市計画決定を行う。

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		402	94	452	237	453	142	451	0	451	0
伸び率（%）		△0.5%	△61.8%	12.4%	152.1%	0.2%	△40.1%	△0.4%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	6,594	6,672	6,696	7,474	7,715	5,611	4,754	0	4,754	0
	正規職員以外	257	257	250	700	713	0	0	0	0	0
	小計	6,851	6,929	6,946	8,174	8,428	5,611	4,754	0	4,754	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		402	94	452	237	453	142	451	0	451	0
所要人数 （人）	正規職員	0.85	0.86	0.86	0.96	0.99	0.72	0.61	0.00	0.61	0.00
	正規職員以外	0.05	0.05	0.05	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		看板等製作委託料 418千円									

3 目標及び実績

指標名		単位	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	生産緑地制度の広報の種類	種類	目標値	4	4	4	4
			実績値	4	4	1	
			達成度(%)	100%	100%	%	%
	事前審査申込件数	件	目標値	10	8	8	8
			実績値	2	3	3	
			達成度(%)	20%	37.5%	%	%
成果指標	生産緑地地区の年度指定地区数（新規－廃止）	地区	目標値	5	3	3	3
			実績値	-3	2	0	
			達成度(%)	%	%	%	%
	生産緑地地区の年度指定面積（新規＋変更－廃止）	h a	目標値	1	0.75	0.4	0.72
			実績値	-0.85	0.61	-0.15	
			達成度(%)	%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	市街化区域内の農地所有者からの申請により、緑化保全を促進するにあたり生産緑地法に基づき都市計画決定するものであるため、事業内容の方向性は現状維持である。
見直し・改善内容	生産緑地法の改正を踏まえ、指定要件の緩和や営農継続要件の強化について検討を行い、平成30年度に和歌山市生産緑地地区指定要綱を改正を行った。(面積要件及び接道要件の緩和と営農継続要件の強化) 改正した要綱に基づいて、適切な制度の運用に努めていく。

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

20481 和歌山城クリーンアップ事業		
[長期総合計画]		
分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
	事業区分(2)	自治事務	法定受託事務	
	その他			
	会計・予算区分	会計	一般会計	
		款	商工費	
		項	観光費	
		目	和歌山城公園管理費	
		大事業	和歌山城公園管理事業	
		中事業	和歌山城クリーンアップ事業	

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	和歌山城整備企画課 南 秀樹 435-1044
事業実施の根拠法令			関連課		

1 事業内容

(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
事業目的	市民・団体の清掃奉仕活動は、公園内の清掃や除草はもちろん、石垣の除草や天守閣の屋根清掃を含めて、公園内で年間４０日以上行われており、また、空堀の花壇植栽の実施などは、和歌山城を中心とした和歌山城公園の景観の維持に寄与している。		和歌山城公園・岡公園の美化推進に必要な経費			
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		自衛隊・その他団体等の清掃奉仕活動の推進。	自衛隊・その他団体等の清掃奉仕活動の推進。	自衛隊・その他団体等の清掃奉仕活動の推進。	自衛隊・その他団体等の清掃奉仕活動の推進。	自衛隊・その他団体等の清掃奉仕活動の推進。
		空堀・西の丸の花壇植栽委託業務。	空堀・西の丸の花壇植栽委託業務。	空堀・西の丸の花壇植栽委託業務。	空堀・西の丸の花壇植栽委託業務。	空堀・西の丸の花壇植栽委託業務。
		和歌山城公園・岡公園の美化推進に必要な経費の執行業務。	和歌山城公園・岡公園の美化推進に必要な経費の執行業務。	和歌山城公園・岡公園の美化推進に必要な経費の執行業務。	和歌山城公園・岡公園の美化推進に必要な経費の執行業務。	和歌山城公園・岡公園の美化推進に必要な経費の執行業務。

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		528	458	877	819	1,237	1,226	1,015	0	1,015	0
伸び率（％）		0%	0%	66.1%	78.8%	41%	49.7%	△17.9%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	5,120	5,508	5,528	5,372	5,377	6,624	6,624	0	6,624	0
	正規職員以外	1,308	1,308	1,294	1,248	1,247	1,202	1,406	0	1,406	0
	小計	6,428	6,816	6,822	6,620	6,624	7,826	8,030	0	8,030	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		528	458	877	819	1,237	1,226	1,015	0	1,015	0
所要人数（人）	正規職員	0.66	0.71	0.71	0.69	0.69	0.85	0.85	0.00	0.85	0.00
	正規職員以外	0.57	0.57	0.57	0.55	0.55	0.53	0.62	0.00	0.62	0.00
主な予算内訳		食糧費（４０１千円）、植栽等委託料（６８４千円）等									

3 目標及び実績

指標名		単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	清掃活動件数	件	目標値	50	50	50		
			実績値	57	52	45		
			達成度(%)	114%	104%	90%	%	%
	石垣の清掃回数	回	目標値	3	3	3		
			実績値	3	2	3		
			達成度(%)	100%	67%	100%	%	%
成果指標	天守閣の入場者数	人	目標値	322,000	336,000	223,750	232,500	241,250
			実績値	176,897	214,141	232,874		
			達成度(%)	55%	64%	104%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	企業や諸団体と連携した清掃奉仕活動により、和歌山城を中心とした和歌山城公園・岡公園の景観が保たれている。
見直し・改善内容	清掃奉仕活動に参加される方々が、安全に活動でき、この先も継続的に活動いただけるように取り組んでいく。

事務事業チェックシート

事務事業No

10257

事業名

和歌山東公園維持管理事務（義務）

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	公園費		
	目	公園管理費		
	大事業	公園管理事業		
	中事業	和歌山東公園維持管理事務（義務）		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	公園緑地課 山中 康史 435-1076
事業実施の根拠法令			関連課		

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	和歌山東公園を適切に維持管理する。		和歌山東公園を適切に維持管理するための事業			
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		和歌山東公園の維持管理	和歌山東公園の維持管理	和歌山東公園の維持管理	和歌山東公園の維持管理	和歌山東公園の維持管理

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		45,310	46,174	42,566	40,723	42,170	42,715	42,444	0	42,444	0
伸び率（％）		2.9%	4.9%	△6.1%	△11.8%	△0.9%	4.9%	0.6%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	4,810	5,043	4,827	5,917	5,922	5,689	5,689	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4,810	5,043	4,827	5,917	5,922	5,689	5,689	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		7,222	5,809	7,221	5,846	7,221	7,957	7,221	0	7,221	0
一般財源（税等）		38,088	40,365	35,345	34,877	34,949	34,758	35,223	0	35,223	0
所要人数 （人）	正規職員	0.62	0.65	0.62	0.76	0.76	0.73	0.73	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		委託料42,170千円									

3 目標及び実績

指標名			単位	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	利用者アンケートの実施	件／年	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	有料施設貸出件数	件/年	目標値	800	800	800	1100	1100
			実績値	1241	1088	1064		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	現在の利用状況を分析し、指定管理者との協議を重ねることで、より良いサービスを提供できる余地がある。
見直し・改善内容	施設利用者の多様なニーズに対し柔軟な対応を実施することで、集客の増加を図り施設稼働率の向上を目指す。

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10261

公園施設長寿命化整備事業（投資補助）

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	公園費		
	目	公園整備事業費		
	大事業	公園整備事業		
	中事業	公園施設長寿命化整備事業（投資補助）		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	公園緑地課 山中 康史 435-1076
事業実施の根拠法令			関連課		

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
事業目的	公園施設長寿命化計画に則り、年間4箇所程度の公園施設の改築、更新を行う。		公園施設の安全性確保及び改築更新の標準化を目的に、公園施設の計画的な改築・更新を実施する。			
事業内容		令和04年度 南片原、西和佐、汀、岡東公園…遊具撤去更新工事 長寿命課計画策定調査業務 大新公園外3公園遊具撤去更新設計業務委託	令和05年度 栄谷、市小路公園…便所整備工事 大新、向之芝、岩橋公園…遊具撤去更新工事 杭ノ瀬公園外3公園遊具更新設計業務委託 土佐町・口須佐公園便所整備工事設計業務委託 公園施設長寿命化計画策定調査・業務委託委託	令和06年度 太田第1公園便所整備工事 杭ノ瀬、河岸、本町、土佐町・城東公園…遊具撤去更新工事 島橋・岡崎中央便所整備工事設計業務委託 公園遊具更新工事に伴う特別調査業者委託 山口西公園外3公園遊具更新設計業務委託	令和07年度 土佐町、島橋公園便所整備工事 弘西、山口西、港公園遊具撤去更新工事 手平第二公園及び善明寺中央公園便所整備工事設計業務委託 砂山・湊・新南・吹上公園遊具更新設計業務委託	令和08年度 経年劣化した園内遊具の撤去更新及びトイレのバリアフリー化整備を実施する。

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		16,600	57,207	28,100	148,834	27,901	95,533	27,000	0	27,000	0
伸び率（%）		△87.7%	△59%	69.3%	160.2%	△0.7%	△35.8%	△3.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	14,506	15,204	14,558	17,672	17,688	17,065	16,753	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	14,506	15,204	14,558	17,672	17,688	17,065	16,753	0	0	0
国庫支出金		8,050	28,200	13,500	73,425	13,500	22,059	13,000	0	13,000	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		7,200	23,000	12,700	46,300	12,500	19,900	12,000	0	12,000	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		1,350	6,007	1,900	29,109	1,901	53,574	2,000	0	2,000	0
所要人数（人）	正規職員	1.87	1.96	1.87	2.27	2.27	2.19	2.15	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		公園整備工事請負費									

3 目標及び実績

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	事業進捗状況（測量等委託、工事等）	千円	目標値	16600	28100	27901	27000	27000
			実績値	57417	148834	95533		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標	事業進捗状況（測量等委託、工事等）	千円	目標値	16600	28100	27901	27000	27000
			実績値	57417	148834	95533		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させた。
見直し・改善内容	施設の老朽化に伴い、適切に維持するために公園施設長寿命化計画に則って事業を行う。

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10255

公園整備事業（生活）

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	公園費		
	目	公園整備事業費		
	大事業	公園整備事業		
	中事業	公園整備事業（生活）		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	公園緑地課 山中 康史 435-1076
事業実施の根拠法令			関連課		

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
事業目的	市民の憩いの場である都市公園の新設及び児童遊園を含めた公園施設の老朽に伴う改良のための事業		都市公園、児童遊園の整備		
事業内容		令和04年度 水軒堤防公園整備工事 平井公園フェンス撤去更新工事 大新公園広場整備	令和05年度 西庄公園フェンス撤去更新工事 平井公園フェンス撤去更新工事 西庄公園バックネット撤去更新工事 東公園屋根補修業務委託	令和06年度 西庄公園フェンス撤去更新工事 平井公園フェンス撤去更新工事	令和07年度 西庄公園フェンス撤去更新工事 平井公園フェンス撤去更新工事 宇須児童遊園及び出水公園擁壁工事設計業務委託
		令和08年度			

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		19,140	17,664	20,000	21,512	20,000	19,691	20,000	0	20,000	0
伸び率（％）		△4.3%	△35.4%	4.5%	21.8%	0%	△8.5%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	14,506	15,204	14,558	17,672	17,688	17,065	16,753	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	14,506	15,204	14,558	17,672	17,688	17,065	16,753	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		14,300	5,400	15,000	15,600	18,000	17,500	18,000	0	18,000	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		4,840	12,264	5,000	5,912	2,000	2,191	2,000	0	2,000	0
所要人数 （人）	正規職員	1.87	1.96	1.87	2.27	2.27	2.19	2.15	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		公園整備工事請負費									

3 目標及び実績

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	事業進捗状況	千円	目標値	19140	20000	20000	20000	20000
			実績値	17664	21512	19691		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標	事業進捗状況	千円	目標値	19140	20000	20000	20000	20000
			実績値	17664	21512	19661		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させ。。
見直し・改善内容	老朽化が進む公園施設を適切に維持管理するために、改良更新の計画を立てる。

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15138

都市公園等管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業			
	中事業			

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	公園緑地課 山中 康史 435-1076
事業実施の根拠法令	都市公園法第2条の3		関連課		

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
事業目的	市民の憩いの場所である都市公園、児童遊園等の改善、維持管理のための事業。ただし、H31年度より緑地維持管理事業で行っていた緑地の維持管理業務も統合する。		都市公園、児童遊園等の除草、樹木の剪定、施設・遊具等の修繕、公園内便所の汲み取り、清掃等。H31年度より、緑地の維持管理業務も加わる。		
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		各公園・緑地の除草、清掃、修繕等	各公園・緑地の除草、清掃、修繕等	各公園・緑地の除草、清掃、修繕等	各公園・緑地の除草、清掃、修繕等

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		159,082	154,291	161,567	156,266	165,416	163,755	168,988	0	168,988	0
伸び率（％）		0.5%	1.4%	1.6%	1.3%	2.4%	4.8%	2.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	48,404	50,576	48,579	58,855	58,908	56,726	55,947	0	0	0
	正規職員以外	13,168	11,734	13,025	14,858	14,856	14,895	14,876	0	0	0
	小計	61,572	62,310	61,604	73,713	73,764	71,621	70,823	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		259	247	288	417	478	303	238	0	238	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		9,024	8,278	8,643	9,693	8,515	16,375	9,016	0	9,016	0
一般財源（税等）		149,799	145,766	152,636	146,156	156,423	147,077	159,734	0	159,734	0
所要人数（人）	正規職員	6.24	6.52	6.24	7.56	7.56	7.28	7.18	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	5.74	5.01	5.74	6.69	6.69	6.71	6.70	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		光熱水費19,098千円、所々修繕料23,000千円、手数料10,098千円									

3 目標及び実績

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	修繕件数	件	目標値					
			実績値	59	54	72		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標	市民1人当たりの公園面積	㎡／人	目標値	10.19	10.19	10.90	10.90	10.90
			実績値	10.18	10.37	11.37	10.43	10.43
			達成度(%)	%	%	%	%	%
	有料施設貸出件数	件	目標値	1700	1700	1700	2500	2500
			実績値	1700	3058	2440		
			達成度(%)	%	%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	管理公園の増加に伴い、事業内容の充実を図るためにはコストが拡大する傾向があるが、コストの現状を維持しつつ快適な都市公園等の充実に努める。
見直し・改善内容	管理公園の増加に伴い維持管理コストは増大するが、従来の対症療法型管理から予防保全型管理への転換を図り、ライフサイクルコストの縮減を図る。

事務事業チェックシート

事務事業No 10 事業名 美化啓発事業

[長期総合計画]		
分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

[事業基本情報]				
事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	市民生活費		
	目	まち美化推進費		
	大事業	まち美化推進事業		
	中事業	美化啓発事業		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	市民自治振興課 建島 彩美 435-1011
事業実施の根拠法令			関連課		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	美しいまちづくり事業の啓発等に要する諸経費		美しいまちづくり事業の啓発等に要する諸経費			
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		美化啓発等のテレビ、ラジオ放送委託や美化運動功労者表彰等の美化啓発に関する諸経費	美化啓発等のテレビ、ラジオ放送委託や美化運動功労者表彰等の美化啓発に関する諸経費	美化啓発等のテレビ、ラジオ放送委託や美化運動功労者表彰等の美化啓発に関する諸経費	美化啓発等のテレビ、ラジオ放送委託や美化運動功労者表彰等の美化啓発に関する諸経費	美化啓発等のテレビ、ラジオ放送委託や美化運動功労者表彰等の美化啓発に関する諸経費

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		646	754	1,008	965	852	848	1,109	0	0	0
伸び率（％）		△21.7%	△15.6%	56%	28%	△15.5%	△12.1%	30.2%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	7,680	7,757	7,785	7,941	7,325	8,805	8,260	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7,680	7,757	7,785	7,941	7,325	8,805	8,260	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		646	754	1,008	965	852	848	1,109	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	0.99	1.00	1.00	1.02	0.94	1.13	1.06	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		駐車場使用料428千円、自動車用燃料費367千円									

3 目標及び実績

指標名		単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	苦情処理率（雑草）	件	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	166	288	263		
			達成度(%)	166%	288%	263%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	表彰者数（内川美化運動功労者・まちを美しくする市民運動功労者）	人	目標値	40	40	40	40	40
			実績値	31	35	40		
			達成度(%)	78%	87%	100%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	テレビやラジオでの美化啓発や美化功労者への表彰などを実施し、事業としての効果があった。 雑草の苦情について、早急に対応することができた。
見直し・改善内容	空き地の不良状態が毎年繰り返すことがないように、所有者に長期的な適正管理を促す。

事務事業チェックシート

事務事業No	事業名	
137	美化推進協議会交付金事業	
[長期総合計画]		
分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

[事業基本情報]				
事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		市民生活費	
	目		まち美化推進費	
	大事業		まち美化推進事業	
	中事業		美化推進協議会交付金事業	

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	市民自治振興課 建島 彩美 435-1011
事業実施の根拠法令	和歌山市美化推進協議会交付金交付要綱		関連課		

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
事業目的	美しいまちづくり事業を推進するため、美化推進団体へ交付金を交付する		美しいまちづくり事業の推進及び啓発に要する諸経費		
事業内容		令和04年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会へ交付金を交付する	令和05年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会へ交付金を交付する	令和06年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会へ交付金を交付する	令和07年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会へ交付金を交付する
		令和08年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会へ交付金を交付する			

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	0	3,117	0
伸び率（％）		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	9,231	7,757	7,941	7,941	7,325	8,805	8,260	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	9,231	7,757	7,941	7,941	7,325	8,805	8,260	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	0	3,117	0
所要人数 （人）	正規職員	1.19	1.00	1.02	1.02	0.94	1.13	1.06	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		美化推進協議会交付金 3,117千円									

3 目標及び実績

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	啓発看板設置枚数（取替含む）	枚	目標値	126	126	126	126	126
			実績値	131	106	81		
			達成度(%)	104%	84%	64%	%	%
成果指標	町内側溝清掃参加者数	人	目標値	10000	10000	10000	10000	10000
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	美化推進運動の実践団体として、清掃活動やポイ捨て防止運動等の美化啓発活動を実施し、地域の美化推進が図れた。 町内側溝清掃については、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類相当から5類へ移行されたことにより、多くの地区で実施された。
見直し・改善内容	現在、各地区において、自主的な活動が実施されており、この活動を維持継続していくため、当面は現行の仕組みを継続していく。

事務事業チェックシート

事務事業No **718** 事業名 **内川美化推進等交付金事業**

[長期総合計画]		
分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

[事業基本情報]				
事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	市民生活費		
	目	まち美化推進費		
	大事業	まち美化推進事業		
	中事業	内川美化推進等交付金事業		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	市民自治振興課 建島 彩美 435-1011
事業実施の根拠法令			関連課		

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
事業目的	美しいまちづくり事業を推進するため、内川美化団体へ交付金を交付する		美しいまちづくり事業を推進及び啓発に要する諸経費		
事業内容		令和04年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会へ交付金を交付する	令和05年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会へ交付金を交付する	令和06年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会へ交付金を交付する	令和07年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会へ交付金を交付する
		令和08年度 美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会へ交付金を交付する			

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	0	1,225	0
伸び率（％）		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	9,231	7,757	7,785	7,941	7,325	8,805	8,260	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	9,231	7,757	7,785	7,941	7,325	8,805	8,260	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	0	1,225	0
所要人数 （人）	正規職員	1.19	1.00	1.00	1.02	0.94	1.13	1.06	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		内川美化推進交付金 1,225千円									

3 目標及び実績

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
活動指標	内川一斉清掃参加人数	人	目標値	3000	3000	3000	3000	3000
			実績値	0	954	854		
			達成度(%)	0%	32%	28%	%	%
成果指標	大門川（伊勢橋）水質環境基準達成度（環境基準：BOD＝5mg/L）	%	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	4.3	5.8	2.8		
			達成度(%)	116.3%	86.2%	178.6%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	内川をきれいにするため、内川 5 河川沿岸 17 地区住民及び化学工業協会や染色協会が参加しており、内川の現状把握や、市民の内川美化に対する意識の向上が図れる。
見直し・改善内容	現在、各地区において、自主的に活動が実施されており、この活動を維持継続していくため、当面は現行の仕組みを継続していく

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

1050

美化推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	3	魅力ある都市景観の創出
施 策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	市民生活費		
	目	まち美化推進費		
	大事業	まち美化推進事業		
	中事業	美化推進事業		

事業種別	継続		関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	市民自治振興課 建島 彩美 435-1011
事業実施の根拠法令			関連課		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
	美しいまちづくり事業の推進等に要する諸経費		美しいまちづくり事業の推進等に要する諸経費				
事業内容		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
		町内側溝清掃、一万人大清掃の実施、美化向上のための美化清掃員委託、アダプションプログラム等に要する諸経費	町内側溝清掃、一万人大清掃の実施、美化向上のための美化清掃員委託、アダプションプログラム等に要する諸経費	町内側溝清掃、一万人大清掃の実施、美化向上のための美化清掃員委託、アダプションプログラム等に要する諸経費	町内側溝清掃、一万人大清掃の実施、美化向上のための美化清掃員委託、アダプションプログラム等に要する諸経費	町内側溝清掃、一万人大清掃の実施、美化向上のための美化清掃員委託、アダプションプログラム等に要する諸経費	

2 事業コスト

事業費等（千円）		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		5,917	5,380	6,096	5,946	6,444	6,295	6,735	0	6,735	0
伸び率（％）		8%	20.8%	3%	10.5%	5.7%	5.9%	4.5%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	9,231	7,757	7,785	7,941	7,325	8,805	8,260	0	0	0
	正規職員以外	0	1,102	1,833	907	912	796	932	0	0	0
	小計	9,231	8,859	9,618	8,848	8,237	9,601	9,192	0	0	0
国庫支出金		1,408	1,408	1,472	1,472	1,522	1,522	1,604	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		4,509	3,972	4,624	4,474	4,922	4,773	5,131	0	6,735	0
所要人数（人）	正規職員	1.19	1.00	1.00	1.02	0.94	1.13	1.06	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.48	0.95	0.47	0.47	0.41	0.48	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		美化推進業務委託料4,925千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	テレビ・ラジオのスポット放送（ポイ捨て・5分間清掃・一万人数）	件	目標値	35	35	35	35	35
啓発看板設置数（特定美観地域及びポイ捨て重点区域）		枚	実績値	32	32	32		
			達成度(%)	91.5%	91.5%	91.5%	%	%
			目標値	71	71	71	71	71
			実績値	61	60	60		
成果指標	一万人大清掃参加者数（内川一斉清掃含む）	人／年度	達成度(%)	86%	84.5%	84.5%	%	%
			目標値	21000	21000	21000	21000	21000
			実績値	0	11168	11431		
			達成度(%)	0%	53.2%	54.4%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	一万人大清掃を実施した。 「ポイ捨て防止重点区域」の若年層への周知を図るための啓発活動を行った。
見直し・改善内容	一万人大清掃について、他の団体への参加依頼、市職員に対する参加要請等より多くの皆様に参加してもらえるような取組など改善していく。